

どうする、生物資源！

大学における管理と活用の今後

—生物多様性条約・名古屋議定書採択を受けて—

入場
無料

平成23年
2月22日(火)

13:30~17:45

九州大学医学部
百年講堂中ホール
(馬出地区)

当日会場でもお申込可能です。



プログラム

シンポジウム (13:30 ~ 17:45)

- 13:00 ~ 13:30 受付
- 13:30 開会挨拶
久原 哲 九州大学 有体物管理センター センター長
- 13:40 生物多様性条約COP10の結果概要について
岡田 正孝 氏 経済産業省 製造産業局 生物化学産業課 事業環境整備室長
- 14:10 ABS 名古屋議定書は何を定めているのか
磯崎 博司 氏 上智大学 大学院 地球環境学研究科 教授
- 15:00 遺伝資源アクセスの基本事項と JBA の支援活動
藪崎 義康 財団法人バイオインダストリー協会 事業推進部 部長
- 15:30 休憩
- 15:45 ABSの研究活動への影響について
田中 一成 氏 文部科学省 研究振興局 ライフサイエンス課 ゲノム研究企画調整官
- 16:15 大学における研究と海外生物資源に関する課題
深見 克哉 九州大学 有体物管理センター マテリアルディベロップ部門
- 16:45 パネルディスカッション
「大学の研究や産学連携への名古屋議定書採択の影響を予測する」
モデレーター
鈴木 睦昭 氏 国立遺伝学研究所 知的財産室 室長
パネラー
岡田 正孝 氏
磯崎 博司 氏
田中 一成 氏
藪崎 義康 氏
深見 克哉 氏
- 17:45 閉会挨拶
吉村 淳 九州大学大学院 農学研究院長
- 懇親会 (18:00 ~) ※会費：2,000円

主催

九州大学 有体物管理センター

共催

財団法人 バイオインダストリー協会

お問合せ先

九州大学 有体物管理センター

〒812-8581 福岡県福岡市東区箱崎六丁目10番1号 産学連携棟Ⅱ 創造パビリオン2階
TEL: 092-642-7317 FAX: 092-642-4365

E-Mail: mmcq@imaq.kyushu-u.ac.jp URL: <http://mmcq.kyushu-u.ac.jp/htdocs/>

※上部の写真は、ネパール カトマンズ市郊外の田園風景(棚田)です。